

ストラスブールで学んだ、獲得した3つのこと

学籍番号：091410029

氏名：今枝紘樹

0：はじめに。

私は、今回のストラスブール大学の語学研修に参加して、たくさんの貴重な経験をする事ができた。その中でも、特に良い影響を得られたと思うものを三つ書く。

それは、語学学習ではアウトプットがすごく大切だということに気づけたこと、外国語を話す時の億劫さを取り除けたこと、そして名古屋大学の授業だけでなくの普段の学習に対する取り組み方や考え方への意識の変化、の三つである。

1：語学学習におけるアウトプットの大切さに気づいたこと。

フランスに行くまで、私は全くフランス語が話せなかった。日本では、家で文法の本を読み、単語帳で勉強をするなどの、インプット中心に勉強をしていた。フランスで少しは話せるだろうと思っていたが、まったく話すことができなかった。しかし、現地での授業や家庭訪問の中では、自分の意見を伝えるために話さなければならない機会がたくさんあった。そこで、どうにか今まで学習した内容を使って、文章を作り話していく中で、今まで使えなかったフランス語が少しずつ話せるようになっていくのを感じた。この経験から、フランス語の学習だけに限らず語学学習において、大切なことはインプットよりもアウトプットだということを実感することができた。

日本では、英語もフランス語も単語を覚え、文章を読み、リスニングをするという勉強をしていた。今はインターネットを使って作文をして誰かに添削を頼んだり、スカイプなどで会話の練習する機会を作ることができる。だから、これからはこのような機会を作って、今回の研修で向上したフランス語の能力や、英語の能力を向上させるためにも、アウトプットも交えた語学学習をしていく。そして、読む能力だけではなく話す能力や書く能力を向上させたい。

2：外国語を話す時に感じていた恐怖の克服。

今回のストラスブール研修に参加するに当たっての目標の中で、私が外国語を話すときに感じる億劫さや恐怖を克服、改善することがその中にあった。大学の授業で英語を話す時に、自分の英語が間違っていないか、発音が正しいかということに気にかけていた。そのせいで、話すことが好きではなくなった。しかし、これは克服しなければならないことだと思い、目標の一つにした。

今回の留学では、フランス語で自分で言わなければならないような機会を、たくさん経験した。私ができる語彙は少ない。話した文章の文法は間違っていたところがたくさんあっただろう。発音も綺麗ではないと思う。しかし、相手は私の言いたいことを理解してくれようとした。そのおかげで、自分の言いたいことが伝えられた経験をした。だから私は、発音が悪くても文法が間違っているでも、相手が理解してくれようとしていれば言いたいことを伝えられると確信することができた。これは、フランス語だけでなく英語でも、他の外国語でも同じことだ。書くときは文法が必要であるが、話すことに関しては、発音や文法も大切ではあるが、それよりも話そうという気持ちや伝えようとするのが大切である。伝えようとするれば、声のトーンやスピード、表情や身振り手振りも使って体全体で表現できる。これを確信でき、私の中の外国語を話す時に感じていた嫌な感情はある程度なくなった。それと、話者の表情やボディールラングエージの大切さを知ることができた。

これから、外国語を話す機会があったら、臆さずに話したい。それだけでなく、大切さを実感したボディールラングエージも交えたい。

3：普段の学習に対する姿勢の変化

これは、今回の留学とはあまり関係はないかもしれないが、ストラスブールで感じた最も大事なことである。私は、1年生で受けた授業をかなり適当に受けていた。授業中居眠りをするし、予習や復習も全くしない。試験期間にその場限りで、単位を取るためだけに勉強をしていた。全て能動的に勉強することはなく、受動的に勉強していた。出された課題をやり、授業で教授の話していることはあまり聞かず、ただ教室にいるだけだった。普段も、アルバイトばかりして本を読んだりせず、遊んでばかりいた。

しかし、ストラスブールでこのことを何度も後悔した。フランス語の授業をもっとしっかり受けていれば、授業をもっと聞き取れ、街で現地の人ともっとたくさん話すこともできたと思う。それだけではなく、言語文化の授業をしっかり受けて好奇心を持っているいろんなことを調べておけば、滞在中に博物館や教会に行ったときにさらに有意義な体験をできたのではないかと思う。事前に現地のことを調べていれば、色々な場所を観光したり美味しいものをもっと食べられたかもしれない。

この体験から、今の学生という自由の効く立場をもっと利用して、色々な体験を能動的にして、好奇心を常に持ち学習しながら毎日を過ごしていかなければならないと思う。

4：最後に

今回の研修に参加することができて本当に良かった。普通に学生生活を送っていたら出会えない人たちに出会えた。これからの人生で、良い方向になるような変化をもたらしてくれる体験ができた。フランス語が研修前よりも話せるようになった。この変化を忘れないように、毎日を大切に過ごしていく。そして、今回の留学の経験を最大限まで利用したい。